

研究課題名：

胃上部癌、食道胃接合部癌に対する術後 QOL 向上に寄与する胃切除術式、再建法に関する研究

1. 研究の対象

胃上部および食道胃接合部の癌に対して胃切除術が行われた患者さんのうち、年齢が 20 歳以上で、行われた手術の内容、および身体状況や病状がこの臨床研究の対象としてふさわしいことが確認された方。

2018 年 7 月 1 日～2020 年 6 月 30 日まで、研究の実施を予定しています。

2. 研究目的・方法

胃上部および食道胃接合部の癌に対するさまざまな胃切除の方法の中で患者さんの生活の質（QOL）の向上に寄与する手術法を見出し、その普及を推進することで、より良い医療の標準化に役立てることを目的としています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：診断名、年齢、性別、身長、体重、病期、術式、
吻合部と横隔膜の間の距離。

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、患者さんに記載いただいた質問票を患者さんご自身で封筒に入れて投函していただく方法となっています。

5. 研究組織

東京慈恵会医科大学附属第三病院 臨床検査医学 教授 中田 浩二 ほか

「胃癌術後評価を考える」ワーキンググループおよび胃外科・術後障害研究会の会員施設

http://www.jsgp.jp/index.php?page=system_facilities

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出
ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

宮城県立がんセンター治験・臨床研究管理室 倫理審査委員会担当 村尾 知彦
〒981 - 1293 宮城県名取市愛島塩手字野田山 47 の 1
TEL 022-384-3151 (代表) (内線 973)

研究責任者：

宮城県立がんセンター 消化器外科 長谷川 康弘

研究代表者：

東京慈恵会医科大学 臨床検査医学講座

研究代表者：中田 浩二 電話：03-3480-1151 (内線：3401)